

# トライアングル・トラスト

# レゴ®シリアルスプレイ®

## 技法と専用教材を用いたワークショップ

# 2024 体感型研修カタログ

はじめに、ワークショップの流れ、目的	02
解説、特徴、メリット	03
主なテーマ	04
研修一覧	04
【0】内定者のチームビルディング	06
【2】相互理解でチームビルディング	06
【6】自分の仕事を理解する	07
【7】自分の仕事の役割を把握&チームビルディング	08
【18】自社の問題点を明確にする	09
【19】チームビルディングで戦える会社づくり	09
【22】レゴ＆えんじぇる「イノベーション研修」(4講座)	10
【30】2030SDGsカードゲーム体感型研修	11
【31】カードゲーム＆レゴ®＆えんじぇる「SDGs実現化研修」(4講座)	12
【41】管理職マインドチェンジ研修(4講座)	13
【43】ONSENWORK®を活用した社員研修(全8種)	15
【47】イノベーションに向けての課題解決集中トレーニング(8講座)	17
【48】パーカスの言語化プログラム	20
【58】多様性を理解する(ダイバーシティ)	20
【59】組織の行動規範を考える(2日間)	21
【69】外国人・日本人社員の合同研修	22
受講者の声	23
チームトライアングル	25
お問い合わせ、資料請求について	26
連絡先	26

## ■ はじめに

レゴ®ブロックを活用したワークショップの正式名は、「レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ」です。

これは、デンマークのおもちゃメーカー「レゴ®」社の教育事業部門開発責任者ロバート・ラスムセン氏が2001年に開発した企業向け教育プログラムです。マサチューセッツ工科大学メディア研究所のシーモア・パパート教授が提唱した教育理論「コンストラクショニズム」（「モノを使って考える」「手を動かして考える」ときに、創造的なエネルギーや思考、モノの見方が引き出される）をベースとしています。

専門教育を受けたファシリテーターの問いに応えながら、レゴ®ブロックを使って3次元モデルの作品を創ります。頭の中でまとまらない考えを、作品を通じて可視化して他者に話す（共有）、他者からの質問に対応する中で、本当に伝えたいことが明確になります。個々の作品をひとつに統合するプロセスでは、互いの価値観を繋ぎ一つのチームとして新たな内観、行動指針を創ることができ、個々が目的を共有し、行動にコミットします。

「チームビルディング」「コミュニケーション」「リーダーシップ」「組織のビジョン共有」などを開発する社員研修です。

## ■ ワークショップの流れ

「レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ」の基本の流れは、以下の通りです。

### 1. 問いを受ける

ファシリテーターが参加者に対して目標に沿った問い合わせかけます。

### 2. モデルを作る

参加者全員が手を動かし、その問い合わせから浮かんでくるものを、ブロックを使って作品にします。

### 3. 説明する

それぞれの作品の中から生まれてくる物語を順に発表してグループの中で共有します。

### 4. 気づきを得る

内観を語ること、質問を受けることによって、一人一人の気づき、グループの気づきにつながっていきます。

## ■ 目的

ワークショップを通じて、以下の内容を習得します。

### ● キャリア意識形成



### ● ビジネス力スキルアップ



弊社ではレゴ®シリアルスプレイ®を他の研修と組合せその効果を高めます。

前段として「キャリア意識形成研修」がおすすめです。「組織経営」「多様性」について講義、所要時間は30分から3時間です。ほかに、レゴの後にアントレプレナーシップ教育プログラム「えんじぇるゲーム®」と組合せ、具体的なビジネスプラン作成に繋げ、研修終了後から実践的イノベーションをスタートさせることができます。

## ■ 解 説

「レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ」は、シンプルな流れを体感する中でさまざまな気づきを得ていただけます。その基本が、「自己理解」「他者理解」「相互理解」です。

レゴ®ブロックは色や形でさまざまな組合せが出来ます。例えば2×4ポツの2個(2色)の組み合わせは24通り、3個だと1060通り、6個なら9億通り以上です。

受講者が作るレゴ®ブロックの作品は同じものがほとんどなく、受講者のほぼ全員の気づきが「人は違う」。

「人は違う」=「多様性」の理解に繋がります。

ワークの流れのメインは、お題に沿って受講者のみなさんがレゴ®ブロックで作品をつくりその説明をし、他の受講者が質問をします。質問は、原則 ①色 ②形 ③すきま の3点です。

「なぜ、その色を使ったのですか？」

「そのブロックのカタチは何をあらわしていますか？」

「そのすきまは、あえて言うなら、何を意味していますか？」

この様な質問を他の受講者から受け、その質問に答えようと自分の中にある考えを無理やり見つけ出すことが結果的に潜在意識の見える化に繋がります。

「自分はこう考えていたんだ」と気づき、他者は「この人はこういう考えを持っていたんだ」と理解する。

この一連のやりとりが、結果的に「自己理解」「他者理解」を深め、「意思疎通」「合意形成」に繋がります。

このように、ワークショップの流れはシンプルですが、実は奥が深い内容になっています。

## ■ 特 徴

短時間でチームビルディングが出来、記憶に残り、受講者満足度が高い

### 1. 効率的

短時間で「自己理解」「他者理解」「相互理解」「チーム意識向上」が可能

### 2. 平等性

受講者の持ち時間(問い合わせに対する作業時間、説明時間など)は平等で、同じ時間が与えられます。

そこには、階層による違いは発生しません。

### 3. 忘れない(記憶に残りやすい)

レゴ®ブロックという「モノ」を使うことで、その姿が脳裏に焼き付き、記憶に残ります。

レゴ®ブロックの写真を見ると、そのときのやりとりが鮮明に思い出されます。

## ■ メリット

### 1. 意欲的な参加に繋がる

レゴ®ブロックを使うことで、身構えずリラックスして受講できます。

### 2. チームビルディングの形成

スムーズに自分の意見を話すことができるので、自他理解に繋がり、協働意識が芽生えます。

※組織形成三原則(目的共有→意思疎通→協働意識)が実践できる。

### 3. リーダー社員の発掘

考えを掘り下げていくので、その人の本質が見えてきます。個性、価値観が理解でき、リーダーとしての素地がわかります。

## ■ 主なテーマ

「レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ」は、さまざまなテーマに対して、それぞれの考え方を見る化し、共有することができます。言葉では伝えきれない内容を共有することが出来、そしてお互いに理解し合うことが可能です。

以下の企業の課題10テーマについて、ご紹介いたします。

No	テーマ	内 容
1	人材確保・定着	内定者・新入社員の絆づくり
2	人材育成	階層別教育、多様性(ダイバーシティ)人材育成 自社理解・仕事理解・役割理解など
3	組織形成・キャリア開発	評価方法の見直し、人事評価の共有 マスター・プランのイメージづくり
4	仕事の基本・標準化	チームビルディング(組織形成、職場活性)
5	サステイナビリティ	SDGs・ハラスマント・メンタルヘルスの理解 Wellbeing(健康経営)の理解
6	コミュニケーション	意思疎通(自他理解・相互理解)を図る 伝える力の醸成
7	課題解決	問題共有 根本的課題の掘り下げ
8	リスクアセスメント	職場における危険予知の見える化
9	企画・開発・イノベーション	企画立案・新規事業の素案づくり
10	ガバナンス	企業の基盤整備(パーパスや企業理念・ビジョンの共有、組織の行動規範形成) 会社の方針決め・各個人の解釈の共有

ご要望にあわせた、専用のワークショップとしての開催となります。

お客様の研修目的やニーズを最大限に取り入れ、デザインしたものをお提供しています。

## ■ 研修一覧

研修プログラムは、現在15種類です。企業様の問題解決や課題に合わせてオーダーメイド設計が可能です。

下記以外のテーマでも対応いたしますので、ご相談ください。

※英語通訳付きで、外国人社員教育や、外国人と日本人の合同社員研修としてもおすすめです。

研修番号	テーマ	対象者／目的
0	内定者のチームビルディング ～互いの性格や個性などを理解し、絆をつくる～	内定者、外国人社員 人材確保・定着、組織形成・キャリア開発、コミュニケーション
2	相互理解でチームビルディング ～新入社員研修におすすめ！新チームや上司部下間にも◎～	新入・2年目社員、外国人社員 人材確保・定着、人材育成、組織形成・キャリア開発
6	自分の仕事を理解する ～自分の仕事を見つめ直し、なりたい自分への目標設定をする～	新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、外国人社員 人材確保・定着、人材育成、組織形成・キャリア開発
7	自分の仕事の役割を把握＆チームビルディング ～自分の役割を把握し、職場の一員としての目標を定める～	新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、外国人社員 人材確保・定着、人材育成、組織形成・キャリア開発
18	自社の問題点を明確にする ～自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにする～	3～5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、外国人社員 人材育成、組織形成・キャリア開発、課題解決
19	チームビルディングで戦える会社づくり ～リーダー、管理職におすすめ！～	リーダー・管理職候補、管理職社員、外国人社員、シニア社員 組織形成・キャリア開発、課題解決、リスクアセスメント
22	レゴ＆えんじえる「イノベーション研修」(4講座) ～チーム対抗でイノベーションに向けて企画立案を行う～	リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員 人材育成、組織形成・キャリア開発、課題解決、企画・開発・イノベーション

30	<b>2030SDGsカードゲーム体感型研修</b> ～SDGsの本質を体感で理解し、どのように実践していくかを考える～	新入・2 年目社員、3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、シニア社員、人事担当者、経営者 サスティナビリティ、課題解決 ほか
31	<b>カードゲーム&amp;レゴ®&amp;えんじえる「SDGs実現化研修」</b> (4講座) ～SDGs「持続可能な開発目標」を企画立案し、実践へ～	新入・2 年目社員、3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、シニア社員、人事担当者、経営者 サスティナビリティ、課題解決、企画・開発・イノベーション
41	<b>管理職マインドチェンジ研修(4講座)</b> ～2日間で管理職の意識が変わる！売上向上、組織の強化のための“管理職”的意識づくり～	管理職社員 人材育成、課題解決、企画・開発・イノベーション
43	<b>ONSENWORK®を活用した社員研修(全8種のうちの6種)</b> 【研修1】新入社員チームビルディング研修   新入社員研修 【研修2】レゴ®シリアルスプレイ®を用いたイノベーション企画 立案研修 【研修3】ダイバーシティを理解して快適な職場づくりを行う ためのプラン作成   チームビルディング 【研修4】管理職マインドチェンジ研修 【研修5】SDGsを社内に導入するためにプログラム   SDGs 【研修 8】外国人社員チームビルディング研修   レゴ®シリアルスプレイ® ～1泊2日の温泉地で行う、ここでしか体感できない、忘れられない社員 研修～	新入・2 年目社員、3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、外国人社員、シニア社員 課題解決、リスクアセスメント、企画・開発・イノベーション
47	<b>イノベーションに向けての課題解決集中トレーニング(8講座)</b> ～会社の課題解決を徹底的に行いながら、管理職のスキルアップを目指します～	リーダー・管理職候補、管理職社員 課題解決、企画・開発・イノベーション
48	<b>パーパスの言語化プログラム</b> ～対話を通じてパーパスを言語化し、組織や会社のパーパスがジブンゴト化～	リーダー・管理職候補、管理職社員、外国人社員、経営者 人材確保・定着、人材育成、組織形成・キャリア開発、ガバナンス、サステイナビリティ
58	<b>多様性を理解する(ダイバーシティ)</b> ～互いのことを理解し合い、認め合うことで多様性を理解する～	新入・2 年目社員、3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、外国人社員、シニア社員、人事担当者 人材確保・定着、人材育成
59	<b>組織の行動規範を考える(2日間)</b> ～将来ビジョンをメンバー全員の対話から作り上げる未来へ変革する～	3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、外国人社員、人材育成、組織形成・キャリア開発、ガバナンス、サステイナビリティ
69	<b>外国人・日本人社員の合同研修</b> ～外国人社員と日本人社員がそれぞれの考え方を尊重しチームワークを深める～	外国人社員、日本人社員(リーダー・管理職候補、管理職社員、人事担当者) 人材育成、組織形成・キャリア開発、リスクアセスメント、ガバナンス、サステイナビリティ、コミュニケーション、課題解決、企画・開発・イノベーション

## 0 レゴ®シリアルスプレイ® 「内定者のチームビルディング」

～互いの性格や個性などを理解し、絆をつくる～

研修内容	<p>レゴ®ブロックを使って行うワークショップで、内定者研修にオススメです。</p> <p>出題されたテーマに対してレゴ®ブロックで形(モデル)を作り、チーム内で1人ずつ順に説明します。そして、他のメンバーから質問を受け答えます。</p> <p>このやりとりをする中で、自分が気づいていなかった自分の考え方や思いなどに気づき、また自分自身を見つめなおすことが出来ます。</p> <p>受講者同士がお互いの性格や個性などを理解することができ、自然と仲間意識が深まります。また、入社前に、同期同士が仲良くなることを目的に研修をご検討されている企業様にオススメです。</p> <p>『<b>ポイント</b>』</p> <p>レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、リラックスして取り組むことが出来ます。</p> <p>話すことが苦手な人でも思ったことを言葉にして話す満足感を得ることが出来ます。</p> <p>考えを掘り下げていくので、個性や価値観が見えてきます。</p>
研修概要	<p>対象   内定者 ※外国人社員含む</p> <p>受講方法   対面型、オンライン</p> <p>所要時間   4 時間</p> <p>定員   体面型 15~20 名迄/回、オンライン 4~10 名迄/回</p> <p>教材   レゴ®ブロック</p> <p>英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>① キャリア意識形成 ・地域の産業 ・社会人と学生の違い ・会社が求める社員像 ・キャリアデザイン</p> <p>② レゴ®シリアルスプレイ® ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半)</p> <p>テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。</p> <p>・休憩 ・本ワーク(後半)</p> <p>③ 振り返り、まとめ</p> <p>『<b>テーマ例</b>』</p> <p>自分が思い描く入社後の姿/子供のころ好きだったこと/今まで一番思い出に残る事/自分の強み/自分が今までに一番頑張った事 etc</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター</p> <p>寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター</p> <p>遠山 美智子 通訳</p> <p>安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## 2 レゴ®シリアルスプレイ® 「相互理解でチームビルディング」

～新入社員におすすめ！相互理解でチームビルディング～

研修内容	<p>レゴ®ブロックを使って行うワークショップで、新入社員研修にオススメです。</p> <p>出題されたテーマに対してレゴ®ブロックで形(モデル)を作り、チーム内で1人ずつ順に説明します。そして、他のメンバーから質問を受け答えます。</p> <p>このやりとりをする中で、自分が気づいていなかった自分の考え方や思いなどに気づき、また自分自身を見つめなおすことが出来ます。</p> <p>受講者同士がお互いの性格や個性などを理解することができ、自然と仲間意識が深まります。</p> <p>『<b>ポイント</b>』</p>
------	--

	<p>レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、リラックスして取り組むことが出来ます。 話すことが苦手な人でも思ったことを言葉にして話す満足感を得ることが出来ます。 考えを掘り下げていくので、個性や価値観が見えてきます。</p>
研修概要	<p>対象   新入・2年目社員 ※外国人社員含む 受講方法   対面型 所要時間   4時間 定員   15~20名迄/回 教材   レゴ®ブロック 英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>① キャリア意識形成 ・地域の産業 ・社会人と学生の違い ・会社が求める社員像 ・社会人基礎力診断 ② レゴ®シリアルスプレイ® ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ③ 振り返り、まとめ <b>«テーマ例»</b> 今まで一番思い出に残る事/自分の強み/自分が今までに一番頑張った事 etc</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## 6 レゴ®シリアルスプレイ® 「自分の仕事を理解する」

～自分の仕事を見つめ直し、なりたい自分への目標設定をする～

研修内容	<p>レゴ®ブロックで<b>自分の仕事を形(モデル)</b>にしてそれを説明し、<b>質問を受け答える中で、自分の仕事を見つめ直します。</b> 担当業務の内容やその意味や意義(社会貢献性)、仕事に対する考え方、顧客への対応の仕方など、<b>今の仕事への取り組む姿勢</b>を見直します。そして、<b>なりたい自分</b>をイメージして、<b>将来への目標設定</b>(3年後アクションプラン)をします。 <b>«ポイント»</b> レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、リラックスして取り組むことが出来ます。 話すことが苦手な人でも思ったことを言葉にして話す満足感を得ることが出来ます。</p>
研修概要	<p>対象   新入・2年目社員、3~5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員 ※外国人社員含む 受講方法   対面型 所要時間   4時間 定員   15~20名迄/回 教材   レゴ®ブロック 英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>① キャリア意識形成 会社とは、働くとは ② レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・ワークの流れ、概要</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップの説明</li> <li>・ウォーミングアップ</li> <li>・本ワーク(前半)</li> </ul> <p>テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩</li> <li>・本ワーク(後半)</li> </ul> <p>③ 振り返り、まとめ(3年アクションプラン)</p> <p><b>«テーマ例»</b></p> <p>自分の仕事/自分の役割/自分の職場/わたしたちの仕事/わたしたちの職場</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      遠山 美智子 通訳      安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## 7 レゴ®シリアルスプレイ® 「自分の仕事の役割を把握＆チームビルディング」

～自分の仕事の役割を把握し、職場の一員としての目標を定める～

研修内容	<p>自分の仕事を<b>3D化</b>することで、仕事の全体像をつかみ、職場における自分の<b>仕事の役割</b>を把握します。</p> <p>そして、職場において自分がすべきことを理解し、職場のチームメンバーとしての目標を定め、<b>自己成長</b>に向けてさらに一步を踏み出します。</p> <p><b>«ポイント»</b></p> <p>レゴ®シリアルスプレイ®は身構えず、本音で意見交換が出来ます。そして、知らなかつたお互いの一面を理解し合うことで、チームビルディングを形成します。</p>
研修概要	<p>対象   新入・2年目社員、3~5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員 <b>※外国人社員含む</b>      受講方法   対面型      所要時間   4時間      定員   15~20名迄/回      教材   レゴ®ブロック      英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>① キャリア意識形成      ・会社とは? 働くとは?      ・社会人基礎力</p> <p>② レゴ®シリアルスプレイ®      ・導入(アイスブレイク)      ・ワークショップの説明      ・ウォーミングアップ      ・本ワーク(前半)</p> <p>テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩</li> <li>・本ワーク(後半)</li> </ul> <p>③ 振り返り、まとめ</p> <p><b>«テーマ例»</b></p> <p>自分の仕事/自分の役割/自分の職場/わたしたちの職場/理想とする職場/快適な職場</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      遠山 美智子 通訳      安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

18

## レゴ®シリアルスプレイ® 「自社の問題点を明確にする」

～自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにする～

研修内容	<p>幹部社員、リーダー社員のみなさまが、レゴ®ブロックを使って自社を形づくる中で、<b>自社の問題や課題、気づいていなかった問題点</b>を浮き彫りにし、参加者で共有します。</p> <p><b>«ポイント»</b></p> <p>業務を行っている中での問題点の把握は、ときに偏っている場合があります。 研修を通してしっかりと腰を据えて<b>自社に向き合います</b>。今まで見えなかつた、<b>気づいていなかった問題点</b>が浮き彫りになります。参加者で共有することで、<b>次のステップ(課題解決)</b>への入り口が開きます。</p> <p>レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、<b>リラックス</b>して取り組むことが出来ます。 尚、レゴ®ブロックを活用したワークショップは、マサチューセッツ工科大学の教育理論「コンストラクショニズム」がベースとなっています。</p>
研修概要	<p>対象   3~5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員 ※外国人社員含む      受講方法   対面型      所要時間   4時間      定員   15~20名迄/回      教材   レゴ®ブロック      英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>①キャリア意識形成      会社経営や組織運営で、大切なこと      ②レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ      ・導入(アイスブレイク)      ・ワークショップの説明      ・ウォーミングアップ      ・本ワーク(前半)      テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。      ・休憩      ・本ワーク(後半)      ③まとめ  <b>«テーマ例»</b>      自分の仕事/自分の職場/わたしたちの今の職場/わたしたちにとって快適な職場/問題点</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      遠山 美智子 通訳      安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

19

## レゴ®シリアルスプレイ®「チームビルディングで戦える会社づくり」

～リーダー社員、管理職におすすめ！～

研修内容	<p>限られた人数で多様化するお客さまに対応していくためには、<b>社内が1つになりチーム</b>として業務を遂行することが重要です。</p> <p>「<b>チームビルディング</b>」の3原則は、「<b>目的共有</b>」「<b>意思疎通</b>」「<b>協働意識</b>」です。</p> <p>この中のポイントは、「<b>意思疎通</b>」。「意思疎通」が図られると、自然と「協働意識」が芽生え結果に繋がってきます。</p> <p>レゴ®ブロックでのワークショップは、自己理解・他者理解によって相互理解が出来、「意思疎通」を図る手段として優れています。</p> <p><b>«ポイント»</b></p> <p>レゴ®シリアルスプレイ®は身構えず、本音で意見交換が出来ます。そして、知らなかつた互いの一面を理解しあうことで、互いを理解し合い、チームビルディングを形成します。</p>
研修概要	<p>対象   リーダー・管理職候補、管理職社員、シニア社員 ※外国人社員含む      受講方法   対面型</p>

	<p>所要時間   4時間 定 員   15~20名迄/回 教 材   レゴ®ブロック 英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>① キャリア意識形成 組織経営で、大切なこと ② レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ③ まとめ <b>«テーマ例»</b> 今の会社/会社の特徴(強み・弱み)/10年後の会社/会社の問題点/会社の課題</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## 22 レゴ&えんじえる「イノベーション研修」(4講座)

～チーム対抗でイノベーションに向けて企画立案を行う～

研修内容	<p>レゴ&amp;えんじえるは、「SWOT分析 &amp; クロス SWOT」「レゴ®シリアルスプレイ®」「えんじえるゲーム®」の3つのプログラムを組み合わせた研修でございます。目的は「イノベーション」です。 例えば「業績アップにむけての新規アイデアの発掘」など、企業様の求める目標について、<b>チーム対抗</b>で<b>企画立案</b>をいたします。</p> <p><b>このような企業様におすすめ</b> 業績アップのため新規企画を求めている / イノベーションを考えている企業様 / 社員からの斬新なアイデアが欲しい / チームビルディングを形成して組織力強化を行いたい / 社員のモチベーションをアップさせ、自律的(主体的)に動けるようにしたい / 社員同士でディスカッションをする中で、社会人基礎力(コミュニケーション力、企画力、分析力など)を高めたい</p> <p><b>«ポイント»</b> 担当者様と<b>事前の打ち合わせ</b>を行い、<b>オーダーメイド</b>で中身を企画、設計する為、受講者様から「現場で使える内容」「モチベーションが上がった」「考えさせられた」等の感想を頂き、依頼企業様より結果が出る研修として高評価を頂いています。</p> <p><b>ブレーンストーミング、KJ法</b>などのワークショップ手法も学びながら<b>PDCAトレーニング</b>となるのが、この研修の特徴です。</p> <p>チーム内での<b>自分の役割が明確</b>になり、<b>自律的(主体的)な行動</b>に繋がり、個々のキャリア開発はもちろん、揺るぎない<b>チームビルディング</b>を創り上げることができます。</p>
研修概要	<p>対 象   リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員 受講方法   対面型 講 座   全4講座 所要時間   6時間×4回 (合計24時間) 定 員   15~20名迄/回 教 材   レゴ®ブロック、レジュメ、マジック、模造紙、付箋</p>
カリキュラム	<p><b>[1]キャリア意識形成&amp;課題解決トレーニング</b> ①会社とは?働くとは?を考える / ②社会人基礎力自己診断 / ③キャリアを振り返り、キャリアデザインを描く / ④リアルロールプレイング(発生した問題の対処方法について、チームで話し合い解決に挑戦するワークショップ体験)</p> <p><b>[2]自社理解&amp;自社分析 STEP1:自社理解&amp;自社分析</b> ①自社を再確認する:「企業理念」「経営ビジョン」「事業計画」「今期事業目標」「事業戦略」など</p>

- ②会社を理解する:会社シートに記入する。会社の3つの財産とは。
- ③会社の現状理解:研修の目的確認。現在の状況把握。一年後の日本の経済状況の推測。自社の1年後の予想。
- ④業界＆隣接業界の動向を見る:業界の動向は?隣接業界の動向は?
- ⑤SWOT分析:会社の現状分析(自社や自社の製品・サービスの強みと弱みを分析し、さらに市場の状況や競合の動きなどを理解する)
- ⑥クロスSWOT分析:事業戦略立案(分析した4項目を掛け合わせ、戦略を練る)

### [3]問題抽出トレーニング&課題解決実践① STEP2. 考えの共有、STEP3. 企画・立案

#### (1)レゴ®シリアルスプレイ®

「SWOT分析&クロスSWOT」から分析した内容を基に、レゴ®シリアルスプレイ®で意見をまとめ、最終的な企画立案に向けて、チームで考えを一つにまとめる。(例)「今の会社をつくる」  
現在の姿から会社の特徴をピックアップして、会社の強み弱みを把握するなど。

#### (2)えんじえるゲーム®

分析結果をもとに、会社の現状を踏まえて「業績キープ・業績アップ」ために何をすべきかをチームでプラン作成します。

- ① ブレーンストーミング / ② アイデア出し / ③ KJ法、まとめ(プラン作成) / ④ 発表準備 / ⑤ 発表
- ⑥ 他チームはえんじえる(投資家)になって評価(模擬貨幣「ヤッターカード」で投資、「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す)

### [4]課題解決実践②

3で他チームから受け取った「改善案」を参考に、再度プランを練り直し、プランのブラッシュアップを図る。

- ① 評価内容をもとに内容の練り直し / ② 再発表準備 / ③ 再発表 / ④ 他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑤ 再評価内容をもとに内容練り直し / ⑥ 再再発表準備 / ⑦ 再再発表

- ⑧ 他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑨ 最優秀案を投票で決定

#### 講師

木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター

寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター

安田 真浪 課題解決コンサルタント

## 30 2030SDGsカードゲーム体感型研修

～SDGsの本質を体感で理解し、どのように実践していくかを考える～

#### 研修内容

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」で採択された、国際社会が協力して目指すゴール(国際目標)です。2030年に向けた17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

日本では、2016年から日本政府がSDGsの取組を始めました。その後、経団連が「企業行動憲章」にSDGsを盛り込んだことから、一気に企業に導入されることになりました。

行政も全国で「SDGs未来都市」選定し、その地域企業を登録に促すなど、ビジネス界で加速度的に関心・注目が集まっています。

しかし、一方で、「話が大きすぎて今一つピンとこない」「企業登録制度には申請したいが、何をしたらいいのかわからない」というお話をよくお聞きします。そのような企業様に本研修はおすすめです。

研修では、SDGsとは何か、そしてSDGsの本質をカードゲームを通して理解します。

#### «ポイント»

「モノ(玩具)」を活用した体感型研修は、通常の座学とは異なり、研修に参加しやすいのが特徴です。また、ワークショップは全員参加型で、受講者同士が交渉したり協力したりしながら行う為、「チームビルディング」「リーダーシップ養成」にも有効です。

講師は2030 SDGs認定ファシリテーターであるとともに、レゴ®シリアルスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーターも取得しているため、ワークショップ後の振り返りではレゴ®シリアルスプレイ®を行うことも可能です。(対面型のみ)

レゴ®シリアルスプレイ®は自分の考えを立体的に伝えることが出来るため、共通理解がしやすいのが特徴です。そのためより深い振り返りを行うことが出来、SDGsの浸透がしやすくなります。

#### «2030SDGsカードゲームとは?»

2030SDGsは、SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりをバーチャル(疑似)体験するカードゲームです。体験を通じてSDGsの本質を理解することが出来ます。

ゲームはチームに分かれて行い、チーム同士で交渉を行なながら目標達成を目指します。

まずははじめに、このワークでの達成を目指す「個人目標」のカードを引き、そして「プロジェクト」と「時間」「お金」のカードが配られます。そして、「お金」と「時間」カードを使って話し合いや交渉をしながら目標達成に向けて「プロジェクト」を行っていきます。

	<p><b>さまざまな価値観や違う目標</b>を持つ人々がいる世界で、我々はどうやって SDGs のゴールを実現していくのか…身近に感じられず、なかなか向き合えない SDGs について、<b>ゲーム</b>を使いプレイフルに学ぶことができます。気がつけば誰もが熱中してゲームに取組み、その世界で起きる様々な出来事から一人ひとりが、そして組織が、どうやって <b>SDGs とつながっていくか</b>を気づくきっかけを創造します。ゲームを実施した後に<b>参加者同士で対話</b>することで「なぜ SDGs が私たちの<b>世界に必要なのか</b>」、そして「それがあることによって<b>どんな変化や可能性</b>があるのか」を体験的に理解することができます。</p> <p><b>【オプション】レゴ®シリアルスプレイ®で振り返りを深める</b></p> <p>研修の<b>振り返り</b>でレゴ®シリアルスプレイ®の技法を使用する事が可能です。ご要望にあわせた、専用のワークショップとしての開催となります。お客様の研修<b>目的</b>や<b>ニーズ</b>を最大限に取り入れ、デザインしたものをお提供しています。</p>
研修概要	<p>対 象   新入・2年目社員、3~5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、人事担当者、シニア社員、経営者</p> <p>受講方法   対面型</p> <p>所要時間   3時間 30分</p> <p>定 員   15~20名迄/回</p> <p>教 材   2030 SDGs カードゲーム、レゴ®ブロック</p>
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入</li> <li>・SDGs とは</li> <li>・ゲームのルール説明</li> <li>・2030SDGs カードゲーム実施</li> <li>・振り返り <b>【オプション】レゴ®シリアルスプレイ®で振り返り</b></li> </ul>
講師	木村 彰吾 2030 SDGs 公認ファシリテーター レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 2030 SDGs 公認ファシリテーター レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター

## 31 カードゲーム&レゴ®&えんじえる「SDGs実現化研修」(4講座) ～SDGs「持続可能な開発目標」を企画立案し、実践へ～

	<p>2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標(SDGs)は、発展途上国だけでなく先進国でも取り組むユニバーサル(普遍的)なものとして日本も積極的に取り組んでいます。</p> <p>SDGs は、ビジネスの力で社会問題を解決することを目指す中で、企業価値を向上させイノベーションを図る入口となる「国際目標」です。</p> <p>本研修は、そのための SDGs の基本知識の理解や、SDGs の 17 ゴール 169 ターゲットに対する仲間との考え方の共有、そして目標を具体的な企画案のプランニングまでを行う研修です。</p> <p>3 つの研修を組み合わせて設計しております。</p> <p>まずは SDGs 入門として、専門家から講義を聞き、次に 3 つのワークショップを用いて、具体的な企画案のプランニングを行います。ワークショップは、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2030SDGs(カードゲーム)</li> <li>2. レゴ®シリアルスプレイ®の技法と専用教材を用いたワークショップ</li> <li>3. えんじえるゲーム®</li> </ol> <p>を行います。オプションとして、実現に向けてのフォローアップも適宜行っております。</p> <p>SDGs の実現化に向けて具体的な企画を設計して行動をはじめたい企業様にオススメの研修でございます。</p> <p><b>«ポイント»</b></p> <p>ワークショップを多く取り入れた研修ですので、受講者皆さんで協力し、体感ながら受講頂けます。</p> <p>SDGs の理解から、プロジェクトのスタートまで、トータル的にサポートさせて頂ける内容となっております。</p> <p>「SDGs とはそもそも何なのか、一から理解したい」「具体的に何をすればいいのか分からない」という企業様の声に対応した研修プログラムです。</p> <p>「持続可能な開発目標」を立案し、達成に向けプロジェクトを進めて行くと共に、プロジェクトを通じて「社員のキャリア開発」および「企業イノベーション」に繋げることを目的としています。</p>
--	--

研修概要	<p>対象   新入・2年目社員、3~5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、人事担当者、シニア社員、経営者</p> <p>受講方法   対面型</p> <p>講座   全4講座</p> <p>所要時間   4回全18時間</p> <p>定員   15~20名迄/回</p> <p>教材   2030 SDGs カードゲーム、レゴ®ブロック、付箋、マジック、模造紙、評価応援シート</p>
カリキュラム	<p><b>[1]SDGs入門研修</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>持続可能な開発のための 2030 アジェンダ 前文:SDGs17 の目標と 169 のターゲット</li> <li>日本の歴史から SDGs を考察する:一円札に学ぶ 聖徳太子・福沢諭吉・渋沢栄一、高度成長の功罪</li> <li>身近な社会課題:道徳とルール、SDGs5つの P、SR・会社の取組</li> <li>これからあるべき姿:技術・社会・生活のイノベーション</li> <li>まとめ:SDGs 行動宣言の発表</li> </ol> <p><b>[2]2030 SDGs カードゲーム&amp;レゴ®シリアルスプレイ®</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>SDGs とは</li> <li>ゲームのルール説明</li> <li>2030 SDGs カードゲーム実施</li> <li>振り返りと SDGs の理解 ※レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ</li> <li>ビジネス事例紹介</li> <li>自分たちのアクションプランを考える</li> <li>振り返り</li> </ol> <p><b>[3]えんじえるゲーム®</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>チーム結成、役割決め</li> <li>ビジネスプラン作成(ブレーンストーミング~KJ法)</li> <li>発表準備</li> <li>発表(他チームはえんじえる(投資家)となり、「評価応援シート」記入と模造紙幣で投資)</li> <li>全チーム発表終了後、「評価シート」を集計し順位発表(1回目終了)</li> <li>「評価応援シート」の内容を基にプラン再構築、2回目の発表準備</li> <li>2回目発表、えんじえる投資、全チーム発表後集計し、順位発表</li> <li>2回目の「評価応援シート」の内容を基にプラン再々構築、3回目の発表準備</li> <li>3回目発表、えんじえる投資、全チーム発表後集計、最終順位発表</li> </ol> <p><b>[4]持続化改善研修 ※フォローアップ</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>成果の検証</li> <li>問題点の検証</li> <li>課題の検証</li> <li>解決策の検証</li> <li>新たなアクションプランの作成</li> <li>新たなアクションプランの共有</li> </ol>
講師	<p>清水 一守 一般社団法人 SDGs大学 代表理事、英国 CMI サステイナビリティ(CSR)プラクショナー  木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター  寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター  安田 真浪 課題解決コンサルタント  高橋 康友 中小企業診断士</p>

## 41 管理職マインドチェンジ研修(4講座)

～自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにする～

研修内容	<p>企業様が抱える課題は多様化しています。</p> <p>社会問題、経済問題、環境問題など、さまざまな課題を解決するためには、一部の関係者が取り組むのではなく、全社員がジブンゴトとして捉え、「組織」全体で取り組むことが重要です。</p> <p>「組織」は、「目的共有」「意思疎通」「協働意識」の3原則が整って機能します。</p> <p>その鍵を握るのが「管理職」です。「管理職」が変われば、「会社」が大きく変わります。</p>
------	--

	<p>弊社で行う管理職育成のポイントは「マインドチェンジ」です。 キャリア意識の形成からイノベーションまでをトータル的にご支援をさせていただきます。</p> <p><b>このような企業様におすすめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 管理職のモチベーションアップしたい</li> <li>★ 組織マネジメント力の強化をしたい</li> <li>★ 管理職のチームビルディングを強化したい</li> <li>★ イノベーションへの意識向上をしたい</li> <li>★ 業績アップのための新規企画をおこないたい</li> </ul> <p><b>4講座</b></p> <p>マインドチェンジ研修は、2日間集中実践型の研修で、4つの研修で構成されています。研修を通して同階層の仲間と意思疎通を図りながら課題解決トレーニングをし、自信を持って組織(現場)での実践へ繋げます。</p> <p><b>[1]キャリア意識形成研修:自己理解</b></p> <p>キャリア(轍)を振り返り、自分自身を見つめ直します。今の現状を受け留めて、これから自分の働き方を定め直します。</p> <p><b>[2]自社理解&amp;自社分析研修(SWOT&amp;クロス SWOT):自社理解</b></p> <p>自社の内容(目的・意義・社会貢献性など)を再確認し、自分の会社理解度を把握します。さらに仲間とSWOT分析を行い、役職者としてのマインドセットを高めます。</p> <p><b>[3]レゴ®シリアルスプレイ®研修「自社の問題を明確にする」:問題共有/ チームビルディング</b></p> <p>研修2のSWOT分析&amp;クロスSWOTで分析した内容を基に、レゴ®ブロックを使ってチームで意見を共有し、最終的な企画立案(課題解決)に向けて方向性を定めます。</p> <p><b>[4]課題解決&amp;プラン作成(えんじえるゲーム®)研修:新規事業立案/ 課題解決/ 短期間業績アップ</b></p> <p>課題解決ワークショップに取り組みながら、カイゼンの流れを体得します。仲間意識が向上して一枚岩となり、研修での体験を組織(現場)でどういかしていくか、実践にマインドセットします。</p>
研修概要	<p>対象   管理職社員      受講方法   対面型      所要時間   6時間×4回（合計24時間）      定員   15～20名迄/回      教材   レジュメ、レゴ®ブロック、マジック、模造紙、付箋</p>
カリキュラム	<p><b>[1]キャリア意識形成研修</b>      ①会社とは?働くとは? / ②社会人基礎力自己診断 / ③キャリアを振り返る / ④キャリアデザインを描く</p> <p><b>[2]自社理解&amp;自社分析研修(SWOT&amp;クロス SWOT):自社理解</b>      ① 自社を再確認する / ②会社を理解する / ③講話 / ④SWOT分析&amp;クロスSWOT</p> <p><b>[3]レゴ®シリアルスプレイ®研修「自社の問題を明確にする」:問題共有/ チームビルディング</b>      ① 自社の問題抽出 / ②自社の問題共有 / ③自社の課題(すべきこと)発表</p> <p><b>[4]課題解決&amp;プラン作成(えんじえるゲーム®)研修:新規事業立案/ 課題解決/ 短期間業績アップ</b>      えんじえるゲーム®※2006年経済産業省採択「起業家教育プログラム」      ①分析結果をもとに、チームでプランを作成・発表      ブレーンストーミング(アイデア出し) / プランまとめ(KJ法)、作成・発表準備 / 発表、評価・練り直し(再発表準備) / 再発表、再評価      えんじえるは、「投資家」の意味です。発表者以外は、えんじえるになって「評価・応援シート」でプランの内容を評価します。その評価(えんじえるの声)をもとに、内容練り直し～再プラン作成～再発表をおこないます。      第3者の声をもとに、改善を学び、起業家マインドの養成と能力開発を目的としたプログラムです。短時間でPDCAを習得します。      ④ 振り返り</p>
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント

## ONSENWORK®を活用した社員研修(全8種)

～自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにする～

«ONSEN WORK®とは?»※ ONSEN WORK® はビッグローブ株式会社の登録商標です。ビッグローブ社が運営する、企業・従業員の課題解決をサポートする提案型の合宿型研修サービスです。全国 50 以上の温泉宿で行います。弊社はパートナーとして、社員研修をご提供させていただいております。トライアングル・トラストがおこなう「ONSEN WORK®を活用した社員研修」は、『ここでしか体感できない、忘れられない社員研修』です。ワークショップをふんだんに取り入れた、体感型の研修を行います。企業様の目的に合わせてオーダーメイドで設計いたします。

レゴ®ブロックを活用した研修は5種類です。(1泊2日~)

### [1]新入社員チームビルディング研修 | 新入社員研修

«内容»新入社員のチームビルディングを目的にした研修です。レゴ®ブロックを用いたワークショップでは、新入社員がお互いの性格や個性などを理解することができ、自然と仲間意識が深まります。また、今後よりよい関係性を築くためのコミュニケーションのポイントや社会人としての土台作りを行うための自己分析を行います。

«対象者»新入社員

«課題・ニーズ»・新入社員同士の絆を深めたい

- ・積極的に意見を発言できるような職場にしたい
- ・早期離職を回避し、定着率を高めたい

«紹介ページ»

[https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/freshman/new\\_employee\\_training03/](https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/freshman/new_employee_training03/)

### [2]レゴ®シリアスプレイ®を用いたイノベーション企画立案研修

«内容»「業績アップに向けての新規アイデアの発掘」など、設定された目標に対してチーム対抗でイノベーションの企画立案を行います。レゴ®ブロックを用いてメンバーとのコミュニケーションを図り、「えんじえるゲーム®」でビジネスプランを策定します。

«対象者»全階層

«課題・ニーズ»・新規事業や新製品開発に関して、斬新なアイデアが生まれない

- ・社員が主体的に考え行動できるようにしたい
- ・お互いを尊重しながら意見を出し合い、話し合い、協力できるチームを作りたい

«紹介ページ»

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/innovation/innovation02/>

### [3]ダイバーシティを理解して快適な職場づくりのためのプラン作成 | チームビルディング

«内容»外国人社員限定、外国人の社員と日本人社員との混合での開催を想定した研修です。多様性を理解することは、互いの考え方や価値観を理解し合うことです。ワークショップを通じて、意思疎通を図り、協働意識をもたらせます。「快適な職場づくり」をテーマにそれぞれの意見や考えをレゴ®ブロックを使って共有し、えんじえるゲーム®で「しくみ・ルール・ツール」についてのビジネスプランを作成します。

«対象者»外国人社員

«課題・ニーズ»・外国人社員を含むチームビルディングを行いたい

- ・多様性の理解と多様性による可能性の理解を行いたい

«紹介ページ»

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/teambuilding/teambuilding10/>

### [4]管理職マインドチェンジ研修

«内容»企業の抱える様々な課題を解決するためには、「組織」が機能することが必要です。その鍵となるのが「管理職」であり、「管理職」が変れば「会社」が大きく変わります。管理職育成のポイントはマインドチェンジです。同階層の仲間と意思疎通を図りながら課題解決のトレーニングをし、自信を持って現場で実現できるように繋げます。

«対象者»管理職社員

«課題・ニーズ»・組織マネジメント力を強化したい

- ・多様な人材への指導力をアップさせたい
- ・イノベーションへの意識を向上させたい

«紹介ページ»

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/management/management03/>

### [5]SDGsを社内に導入するためのプログラム | SDGs

«内容»SDGsを社内で共有し共通目標を設定することを目的とした研修です。まずは最初にカードゲームの体験を通じて SDGsの本質を理解したうえで、次にレゴ®ブロックを使ってチームで考えを共有・意見交換

研修内容

	<p>ながらチームの方向性を決めます。最後はチームでプランを企画し発表するとともに、発表者以外からの改善提案をもとにプランの練り直しを行っていきます。</p> <p>«対象者»全階層</p> <p>«課題・ニーズ»・環境・紗気・経済の観点から持続可能性を社内にセイソウさせたい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画力・コミュニケーション力・課題解決力などの各種能力を開発させたい</li> <li>・チームビルディングを行いたい</li> <li>・PDCAのトレーニングを行ないたい</li> </ul> <p>«紹介ページ»</p> <p><a href="https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/sdgs/sdgs04/">https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/sdgs/sdgs04/</a></p> <p><b>[8]外国人社員チームビルディング研修   レゴ®シリアルスプレイ®</b></p> <p>«内容»外国人社員のチームビルディングを目的とした研修です。</p> <p>チームでプロジェクト(事業)を効率的に進めるためには、互いの価値観や考え方を理解し認め合い、コミュニケーション(人間関係)を形成しわたりあうことが重要です。温泉でリラックスしながら、互いが通じあう研修でチームビルディングを図り、付加価値の向上をめざします。外国人社員と日本人社員の合同研修としてもおすすめです</p> <p>«対象者»外国人社員、日本人社員</p> <p>«課題・ニーズ»・外国人社員同士、外国人社員と日本人社員の間のコミュニケーションをうまく形成したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの良さを引き出し、最高のチームにしたい</li> <li>・ワンチームになって、プロジェクト(事業)を成功させたい</li> <li>・現状を共有し、今すべきことを把握したい</li> </ul> <p>«紹介ページ»</p>
研修概要	<p>対象   新入・2年目社員、3~5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、シニア社員 ※外国人社員含む</p> <p>受講方法   対面型</p> <p>所要時間   1泊2日</p> <p>定員   15~20名迄/回</p> <p>教材   レジュメ、レゴ®ブロック、マジック、模造紙、付箋</p> <p>英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p><b>[1]新入社員チームビルディング研修   新入社員研修</b></p> <p><b>【1日目】1. コミュニケーション力向上【基礎編】</b></p> <p>① 自己紹介 / ② コミュニケーションの4つの方法 / ③ コミュニケーションエラーの3つの原因 / ④ コミュニケーションの公式を理解する / ⑤ コミュニケーショントレーニング / ⑥ 感情の13段階「トーンスケール」</p> <p><b>【2日目】2. キャリア意識形成</b></p> <p>① アイスブレイク / ② 地域の産業 / ③ 社会人と学生の違い / ④ 会社が求める社員像 / ⑤ 社会人基礎力診断</p> <p><b>【2日目】3. レゴ®シリアルスプレイ®「相互理解でチームビルディング」</b></p> <p>① 導入(アイスブレイク) / ② ワークショップの説明 / ③ ウォーミングアップ / ④ 本ワーク(テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います) «テーマ例»今まで一番思い出に残る事/自分の強み/自分が今までに一番頑張った事etc / ⑤ 振り返り、まとめ</p> <p><b>[2]レゴ®シリアルスプレイ®を用いたイノベーション企画立案研修</b></p> <p><b>【1日目】1. レゴ®シリアルスプレイ®「チームの意見を共有する」</b></p> <p>① アイスブレイク / ① キャリア意識形成 / ② ワークショップの説明 / ③ ウォーミングアップ ④ 本ワーク(テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います) / ⑤ 振り返り、まとめ</p> <p><b>【2日目】2. えんじえるゲーム®「イノベーションプラン作成 &amp; 発表」</b></p> <p>① アイスブレイク / ② ブレーンストーミング / ③ アイデア出し / ④ KJ法、まとめ(プラン作成) ① 発表準備 / ⑥ 発表 / ⑦ 他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑧ 模擬貨幣「ヤッターカード」で投資 / ⑨ 「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す / ⑩ 評価内容をもとに内容の練り直し《2回繰り返す》 / ⑪ 最優秀案を決定</p> <p><b>[3]ダイバーシティを理解して快適な職場づくりを行うためのプラン作成   チームビルディング</b></p> <p><b>【1日目】1. レゴ®シリアルスプレイ®「相互理解でチームビルディング」</b></p> <p>① ワークショップの説明 / ② ウォーミングアップ / ③ 本ワーク: テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行う / ④ 振り返り、まとめ</p> <p><b>【2日目】2. えんじえるゲーム®「快適な職場づくりのためのプラン作成」</b></p>

	<p>① アイスブレイク / ② ブレーンストーミング / ③ アイデア出し / ④ KJ 法、まとめ(プラン作成) / ⑤ 発表準備 / ⑥ 発表 / ⑦ 他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑧ 模擬貨幣「ヤッターカード」で投資 / ⑨ 「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す / ⑩ 評価内容をもとに内容の練り直し《2回繰り返す》 / ⑪ 最優秀案を決定</p> <p><b>【4】管理職マインドチェンジ研修</b></p> <p><b>【1日目】1. キャリア意識形成</b></p> <p>① 会社とは?働くとは?を考える / ② 社会人基礎力自己診断 / ③ キャリアを振り返る / ④ キャリアデザインを描く</p> <p><b>【2日目】2. SWOT分析(自社理解)</b></p> <p>① 自社を再確認する / ② 会社を理解する / ③ 講話 / ④ クロスSWOT分析</p> <p><b>【2日目】3. 問題共有(チームビルディング研修)</b></p> <p>「SWOT &amp; クロスSWOT」から分析した内容を基に、レゴ®シリアルスプレイ®で意見をまとめ、最終的な企画立案に向けてチームで考えを一つにまとめる。</p> <p><b>【5】SDGsを社内に導入するためのプログラム   SDGs</b></p> <p><b>【1日目】1. 2030SDGsカードゲーム体感型研修「SDGsの本質を理解する」</b></p> <p>① 導入 / ② SDGsとは / ③ ゲームのルール説明 / ④ 2030SDGsカードゲーム実施</p> <p><b>【2日目】プレナーシップ教育「えんじえるゲーム®」</b></p> <p>① ブレーンストーミング、アイデア出し / ② KJ 法、まとめ(プラン作成) / ③ 発表準備、発表 / ④ 他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑤ 「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す / ⑥ 評価内容をもとに内容の練り直し《2回繰り返す》 / ⑦ 最優秀案を決定</p> <p><b>【8】外国人社員チームビルディング研修   レゴ®シリアルスプレイ®</b></p> <p><b>【1日目】1. レゴ®シリアルスプレイ®「外国人社員向けチームビルディング研修①」会社の目的共有</b></p> <p><b>【2日目】2. レゴ®シリアルスプレイ®「外国人社員向けチームビルディング研修②」会社理解</b></p> <p>3. レゴ®シリアルスプレイ®「外国人社員向けチームビルディング研修③」課題共有から解決への糸口</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      遠山 美智子 通訳      安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## 47 イノベーションに向けての課題解決集中トレーニング(8講座)

～会社の課題解決を徹底的に行いながら、管理職のスキルアップを目指します～

研修内容	<p>早いスピードで変革する中で、企業のイノベーションそしてソリューションは必須です。      その要となるのが課長を中心とした管理職のみなさんです。      3日間の STEP アップ方式で情報共有やチームビルディング、各種能力のスキルアップをおこないながら、管理職がチームとなって課題解決を目指します。</p> <p><b>【3年計画】</b></p> <p><b>«1年目»</b></p> <p>① 管理職間のチームビルディング(人間関係の構築)      ② 会社問題共有      それぞれが思っている会社の問題点を共有しながらさらにチームワーク力を高める</p> <p><b>«2年目»</b></p> <p>③ 自社理解・自社分析      キャリア意識形成と会社への帰属意識を高めた後、会社の強み・弱みなどの特性を共有・自社分析とし、会社の課題解決共有と可能性を探る</p> <p>④ ビジネスプラン・企画立案      イノベーション(業務改善・新規事業・組織活性など)に向けての企画立案</p> <p><b>«3年目»</b></p> <p>⑤ 課題解決力向上      実践に際しての PDCA のポイントとなる C→A のトレーニングを行い、確実に改善が実践できるようになることを目指す</p> <p>⑥ 定着支援</p>

	<p>プロジェクトチームを立ち上げ、定期ミーティングでその検証を行うサポートをします</p> <p>⑦ 結果出し  <b>«ポイント»</b>      必要な時にその道の専門家が指導(講義・コンサル)するオーダーメイドプログラムとなっています。      1つ1つ受講者と会社の状況に合わせてプログラム設計をしながら進めていきます。</p>
研修概要	<p>対 象   リーダー・管理職候補、管理職社員      受講方法   対面型      講 座   全8講座      所要時間   STEP1:4時間、STEP2:8時間×2回、STEP3:6時間×2回、STEP4:3時間(計 35 時間)      定 員   15~20名迄/回      教 材   レジュメ、レゴ®ブロック、マジック、模造紙、付箋</p>
カリキュラム	<p><b>●STEP1. レゴ®シリアルスプレイ®「自社の問題点を明確にする」(1講座)</b>      ~自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにする~      ① キャリア意識形成      ・会社経営や組織運営で、大切なこと      ② レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ      ・導入(アイスブレイク)      ・ワークショップの説明      ・ウォーミングアップ      ・本ワーク(前半)      テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。      ・休憩      ・本ワーク(後半)      ② まとめ</p> <p><b>●STEP2. 管理職マインドチェンジ研修(4講座)</b>      ~2日間で管理職の意識が変わる! 売上向上、組織の強化のための”管理職”的意識づくり~</p> <p><b>[1]キャリア意識形成研修</b></p> <p>① 会社とは? 働くとは?      入社当時の、今の業界や会社を選んだ理由や志を思い出し、自分にとって「会社」とは何か? 「働く目的は何か?」を考える。</p> <p>② 社会人基礎力自己診断      「アクション」「シンキング」「チームワーク」3能力12要素をチェック、自己分析し、自己理解を深める。</p> <p>③ キャリアを振り返る      キャリアの意味、たな卸しとキャリアデザインの必要性を理解し、時間軸を押える。</p> <p>④ キャリアデザインを描く      自分の未来を主体的に描くイメージをつくる。</p> <p><b>[2]自社理解&amp;自社分析研修(SWOT&amp;クロスSWOT):自社理解</b></p> <p>① 自社を再確認する      「企業理念」「経営ビジョン」「事業計画」「今期事業目標」「事業戦略」などを再確認し共有する。</p> <p>② 会社を理解する      会社わかってる? シート記入し、自社理解を深める。会社の存在意義や社会貢献性を理解する。</p> <p>③ 講話      産業界や業界、隣接業界の現状・動向を知る。</p> <p>④ SWOT分析&amp;クロスSWOT      会社・製品・サービスについて強み・弱み・文化・傾向・特徴をおさえる。      クロスSWOTで自社の可能性を探り、管理職として自分たちがすべきことを理解する。</p> <p><b>[3]レゴ®シリアルスプレイ®研修「自社の問題を明確にする」:問題共有/ チームビルディング</b></p> <p>① 自社の問題抽出      会社をレゴ®ブロックでつくり、説明する中で、ポイントを押える。</p> <p>② 自社の問題共有      グループメンバーが順に発表する中で、そのグループのメンバーが感じている問題点を共有する。</p> <p>③ 自社の課題(すべきこと)発表      問題点の元となる「課題」をグループで話し合い、それぞれが思う課題を発表し、さらに全体で共有する。</p>

	<p><b>【4】課題解決＆プラン作成（えんじえるゲーム®）研修：新規事業立案／課題解決／短期間業績アップ</b>      えんじえるゲーム®は2006年経済産業省採択「起業家教育プログラム」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 分析結果をもとに、チームでプランを作成・発表           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーンストーミング（アイデア出し）</li> <li>・プランまとめ（KJ法）、作成・発表準備</li> <li>・発表、評価・練り直し（再発表準備）</li> <li>・再発表、再評価</li> </ul> </li> </ul> <p>えんじえるは、「投資家」の意味です。発表者以外は、えんじえるになって「評価・応援シート」でプランの内容を評価します。</p> <p>その評価（えんじえるの声）をもとに、内容練り直し～再プラン作成～再発表をおこないます。</p> <p>第3者の声をもとに、改善を学び、起業家マインドの養成と能力開発を目的としたプログラムです。短時間でPDCAを習得します。</p> <p>③ 振り返り</p> <p><b>●STEP3. 課題解決研修（2講座）</b></p> <p>～課題解決に必要な知識の習得と、自社の問題を題材とした課題解決プロセスの体験により、リーダーに必要不可欠な『課題解決力』を身につける～</p> <p><b>【1】問題の構造化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 論理的思考法           <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決の6つのステップ</li> <li>・ビジネスに必要な論理的思考</li> </ul> </li> <li>② 問題の構造化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を構造化する5つのステップ</li> <li>・原因を追究し、問題を構造化する</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【2】課題設定と解決策立案</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 課題の設定           <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定の大切なポイント</li> <li>・課題設定のコツ</li> </ul> </li> <li>② 解決策の立案           <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題点⇒課題⇒解決策のロジック</li> <li>・解決策の優先順位づけ</li> </ul> </li> </ul> <p><b>●STEP4. 持続化改善研修（1講座）</b></p> <p>～実践に向けて、課題解決 PDCAトレーニングをおこなう～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 成果の検証           <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクションプランの実行状況の共有</li> <li>・目標達成レベルの確認</li> </ul> </li> <li>② 問題点の検証           <ul style="list-style-type: none"> <li>・根本的な要因を捉えていたか</li> <li>・他にも要因はないか</li> </ul> </li> <li>③ 課題の検証           <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標と現状とのギャップを埋める方向性で設定できていたか</li> <li>・根本的な要因を捉えて課題を設定できていたか</li> </ul> </li> <li>④ 解決策の検証           <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画した解決策は有効であったか</li> <li>・成果につながった理由、つながらなかった理由は何か</li> </ul> </li> <li>⑤ 新たなアクションプランの作成           <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな打ち手としての解決策を立案する</li> <li>・7W2Hで具体的に解決策を考える</li> </ul> </li> <li>⑥ 新たなアクションプランの共有           <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクションプランの発表</li> <li>・講評・まとめ</li> </ul> </li> </ul>
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント 高橋 康友 中小企業診断士

## レゴ®シリアルスプレイ® 「パーカスの言語化プログラム」

～対話を通じてパーカスを言語化し、組織や会社のパーカスがジブンゴト化～

研修内容	<p>パーカスとは、多種多様なステークホルダーの視点を踏まえたその会社の本質的な存在意義をあらわします。</p> <p>気候変動など地球規模の危機などが迫る中で、「全方位の」ステークホルダーから企業の社会的存在意義を問われやすくなっています。また環境変化が激しすぎて、具象化されたビジョンやミッションは変更を余儀なくされ、抽象概念としてのパーカスが必要になってきています。</p> <p>SDGs、サステナビリティを推進していくにあたり、自社のビジョン、ミッション、バリューを新たに言語化したり、パーカスを言語化される企業も増えています。パーカス経営というキーワードも出てきて本なども出版されていましたりもして注目を集めています。</p> <p>パーカスをトップダウンで作るのもいいですが、対話を通じてパーカスを言語化しませんか？個人のパーカスの言語化、そして組織や会社のパーカスの言語化をする事で、その2つのパーカスの重なり合いを感じる事で、仕事のジブンゴト化がしやすくなります。もちろんチームビルディングにもなります。</p> <p>限られた人数で多様化するお客様に対応していくためには、社内が1つになりチームとして業務を遂行することが重要です。「チームビルディング」の3原則は、「目的共有」「意思疎通」「協働意識」です。この中のポイントは、「意思疎通」。「意思疎通」が図られると、自然と「協働意識」が芽生え結果に繋がってきます。レゴ®ブロックでのワークショップは、自己理解・他者理解によって相互理解が出来、「意思疎通」を図る手段として優れています。</p> <p><b>《ポイント》</b></p> <p>レゴ®シリアルスプレイ®は身構えず、本音で意見交換が出来ます。そして、知らなかった互いの一面を理解しあうことで、互いを理解し合い、チームビルディングを形成します。またパーカスの言語化では最終的にはチームで1つのレゴの作品を作ります。自身のコアなエッセンスが組織や会社のパーカスの作品に反映される為、組織や会社のパーカスがジブンゴトになり腹落ちしやすくなります。</p>
研修概要	<p>対象   リーダー・管理職候補、管理職社員、経営者 ※外国人社員含む</p> <p>受講方法   対面型</p> <p>所要時間   8時間～16時間</p> <p>定員   10名迄/回</p> <p>教材   レジュメ、レゴ®ブロック</p> <p>英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>①キャリア意識形成 ・組織経営で、大切なこと</p> <p>②レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半)</p> <p>テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半)</p> <p>共有モデルの作成→パーカスの言語化</p> <p>③まとめ</p> <p><b>《テーマ例》</b></p> <p>今の会社/会社の特徴(強み・弱み)/10年後の会社/個人のパーカス/組織や会社のパーカス</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター</p> <p>寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター</p> <p>遠山 美智子 通訳</p> <p>安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## レゴ®シリアルスプレイ® 「多様性を理解する(ダイバーシティ)」

～多様性人材の組織では、まずは互いのことを理解し合い、認め合うことが大切～

研修内容	<p>はじめに講義で「社会人基礎力」を紹介します。「多様な人々とともに仕事をしていく上で必要な基礎的な能力=社会人基礎力」の12要素を自己チェックすることで、組織の中での自分の現状を把握します。講義からワークを通じて、多様性人材の組織では、まずは互いのことを理解し合う、認め合うことの大切さを理解します。</p> <p>「快適な職場づくり」をテーマに、「今の職場」と「理想とする職場」をレゴ®ブロックで表現し、チームで共有します。各々の考えを理解します。</p> <p><b>«ポイント»</b></p> <p>全員がそれぞれ思う「快適な職場」の理想のポイントを1つにまとめ、ストーリィにすることで、多様性の把握と相互理解、そして仲間意識を高めます。</p>
研修概要	<p>対象   新入・2年目社員、3~5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、人事担当者、シニア社員 ※外国人社員含む</p> <p>受講方法   対面型</p> <p>所要時間   4 時間</p> <p>定員   15~20名迄/回</p> <p>教材   レゴ®ブロック</p> <p>英語通訳   対応可</p>
カリキュラム	<p>① キャリア意識形成 ・多様性とは</p> <p>②レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半)</p> <p>③まとめ</p> <p><b>«テーマ例»</b> 自分の仕事/仕事で大切にしていること/わたしの役割</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## 59 レゴ®シリアルスプレイ® 「組織の行動規範を考える」(2日間)

～将来ビジョンをメンバー全員の対話から作り上げる未来へ変革～

研修内容	<p>このワークショップでは従来ある将来ビジョンを、メンバー全員の対話から作り上げる未来へと変革していきます。また、企業の考え方(企業理念)を、メンバー全員が深く理解し、実践できるようになることを目指します。組織としての明確な共有アイデンティティの構築、自社を取り巻く環境の作成と理解共有、組織としての行動指針作成と選定が主な目的です。</p> <p><b>«ポイント»</b></p> <p>組織としての明確な共有アイデンティティを構築、自社を取り巻く環境を理解したうえで、組織としての行動指針を作成します。</p>
研修概要	<p>対象   3~5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員 ※外国人社員含む</p> <p>受講方法   対面型</p> <p>講座   2日間</p> <p>所要時間   6 時間×2 回</p> <p>定員   15~20名迄/回</p> <p>教材   レゴ®ブロック</p> <p>英語通訳   対応可</p>

カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ウォーミングアップ</li> <li>② 私たちの組織(個人)</li> <li>③ どういった組織になりたいか(個人)</li> <li>④ 環境からの視線(個人)</li> <li>⑤ 私たちの考える組織(共有)</li> <li>⑥ 外部環境の理解(環境)</li> <li>⑦ 関係性を可視化する(環境)</li> <li>⑧ 出来事をプレイする</li> <li>⑨ 行動指針の策定</li> </ul>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      遠山 美智子 通訳      安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

69

## レゴ®シリアルスプレイ®「外国人・日本人社員の合同研修」

～ 外国人社員と日本人社員がそれぞれの考え方を尊重しチームワークを深める ～

研修内容	<p>優秀な外国人を社員迎え、企業のグローバル化やイノベーションをめざす企業が増えています。ところが、宗教、文化、生活様式などの違いから、さまざまな取り組み(プロジェクトなど)がうまく進まないケースが発生しています。この抜本的な課題解決を行うには、互いの価値観や考え方を理解し、認め合い、コミュニケーション(人間関係)を形成する(わかりあう)ことが重要です。研修を通じてチームビルディングを図り、付加価値の向上をめざします。</p> <p><b>«ポイント»</b></p> <p>多国籍チームで各種プロジェクトを進めるにあたり、「チーム内がなぜかうまくいかない」「コトがスムーズに進まない」という問題がしばしば発生します。この様な状況を脱するには、まずは、それぞれの視点や考え方を理解し尊重し合うことが重要です。その手法として、レゴ®シリアルスプレイ®がおすすめです。各部門が抱える各種課題について、レゴ®ブロックで形作り見える化、共有することで、互いの価値観や考え方を理解し認め合うことが出来ます。この事前準備(整え)をきちんと行うことで、メイン事業が生きてきます。そして、多様性人材の活用が可能となり、結果的に企業の付加価値を高め、生産性向上へと繋がります。</p>
研修概要	<p>対象   外国人社員、日本人社員(リーダー社員・管理職候補または管理職社員、人事担当者)      受講方法   4 時間～2 日間      定員   15～20 名迄/回      教材   レゴ®ブロック      英語通訳   対応</p>
カリキュラム	<p>①キャリア意識形成      ・チームビルディングとは      ・会社の目的、チームの目的、自分の目的      ②レゴ®シリアルスプレイ®の技法と専用教材を用いたワークショップ      ・導入      ・ワークショップの説明      ・ウォーミングアップ      ・本ワーク前半      テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問い合わせる→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返します。      ・休憩      ・本ワーク後半      ③まとめ  <b>«テーマ例»</b>      ① パーパスの共有/プロジェクトがめざすもの(目的)/わたしたちのチーム/仕事の内容/個々の役割について</p>
講師	<p>木村 彰吾 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      寺島 義智 レゴ®シリアルスプレイ®認定ファシリテーター      遠山 美智子 通訳      安田 真浪 課題解決コンサルタント</p>

## ■ 受講者の声

### 【研修番号 0】内定者のチームビルディング（オンライン）

業種：輸送機器メーカー 社員規模：1000名～ 階層：内定者

#### «受講者の声»

- 何をするのか不安だったが、みんな色々考え方があると思い支えになった。
- 周りの意見を聞くことで、新しい気づきを得た。考え方の幅が広がった。
- いろんな表現の方法があって、みんなの強みを活かして仕事をしていきたい。
- 自分がどういう考え方を改めて知る事ができた。同期の雰囲気や考え方と一緒に掘ることができて楽しみになった。
- 6個のブロックで3時間も何をするのか？と思っていたが、また遊びたい。

### 【研修番号 2】相互理解でチームビルディング

業種：産業機械製造業 社員規模：500～1000名 階層：新入社員

#### «受講者の声»

- 改めて自分のことを知ることができ、他のことも知ることができました。
- 人間関係をつくる際に、必要な会話の注意点(どのような気遣いが必要か)知りたいと思った。
- LEGOを活用しながら楽しみつつ学ぶことができました。
- 自分に必要なことを確認することができた。

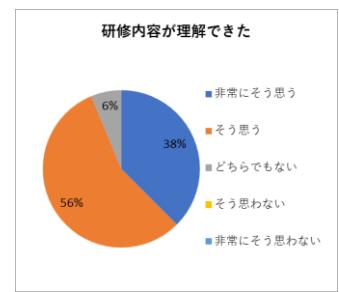


### 【研修番号 6】自分の仕事を理解する

業種：印刷業 社員規模：1000名～ 階層：リーダー・管理職候補ほか

#### «受講者の声»

- より良い職場にするには、個々のやる気が必要。
- 普段会社としてできないような体験内容でした。会社以外でも応用できると思います。
- 想像していたものと違い、今後の参考になりました。
- レゴ研修は、是非継続して行って欲しい。

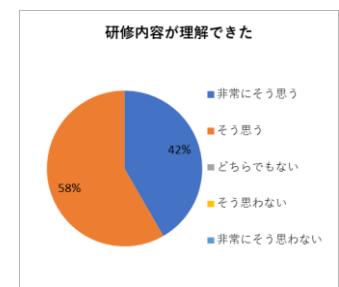


### 【研修番号 7】自分の仕事の役割を把握＆チームビルディング

業種：産業機械製造業 社員規模：500～1000名 階層：中途入社社員

#### «受講者の声»

- 社会人基礎力を紙面で見ることで自分の能力を俯瞰して考えることができた。また、チーム活動を通して思ったよりチームで働く力が足りてなかった。
- あまり考えずレゴブロックを組み上げてみたが、出来上がった姿は見事に自分の気持ち(普段から感じている問題点や不満)を表しており少しひっくりした。
- 会社について重視する点が、他の方は人間関係だったのに対して私は技術的な点だったのに驚いた。



### 【研修番号 18】自社の問題点を明確にする

業種：商社(卸・小売) 社員規模：300～500名 階層：リーダー・管理職候補

#### «受講者の声»

- グループディスカッション形式の研修が初でした。印象よりも有意義なものだと実感しました。
- 組織経営、多様性、十人十色、今までの自分の固定観念を考えさせるように感じました。
- チーム割でのフリートークの時間が多く、普段なかなか話す機会が少ないメンバーとの会話ができ、有意義な情報交換ができる。
- レゴブロック研修にて、作ったものに対する意味付けをすることに、難しさ、新鮮さを感じました。
- 同じぐらいの役職、世代の人たちが集まても、立場、家庭環境等によって自分とは違った考えも多く知る事ができて良かったです。



### 【研修番号 19】チームビルディングで戦える会社づくり

業種：商社(卸・小売) 社員規模：300～500名 階層：管理職社員 ※ハイブリッド開催

#### «受講者の声»

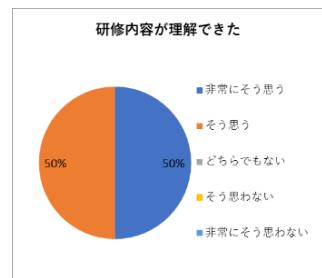
- 似たような課題を持っていても、対応の仕方・考え方は様々で、いろいろな意見を聞き入れることが大切だと感じた。
- 物事を柔軟にとらえ、思い(考え)を分かりやすく説明するスキルを高めることが今後の部下指導に役立つことを学んだ。
- 同年代・同じ役職同士で研修を通してコミュニケーションが取れてよかったです。(19)
- 自己、自分の部署、自社を知る事が大切だと感じた。自社を知り、取引先に自信を持って対応していきたい。
- 係長である自分がより市場分析を理解し、自社の強み・弱みを把握して目標を定めないといけないと思った。

## 【研修番号 22】レゴ&えんじえる「イノベーション研修」

業種:商社(卸・小売) 社員規模:300~500名 階層:管理職社員

### 《受講者の声》

- チェックシートで自己分析ができ、自分に足りないものが理解できた。部下にもチェックしてもらい、自己を見つめ直してもらいたい。
- ローバレでチームで協力し、考えることができた。
- 同じ役職同士でも、個性・考え方あって、どれが正解ではないというのが面白い。
- 7W2Hを活用して問題解決に取り組みたい。
- 楽しかったです。



## 【研修番号 30】2030 SDGs カードゲーム体感型研修 ※集合研修

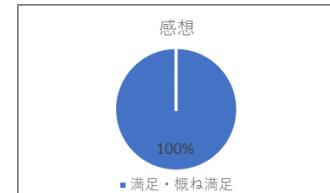
業種:商社、エネルギー事業、飲食業、建設業、製造業、サービス業

社員規模:1000名~4社、500~1000名2社、100~300名2社 ほか

階層:リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、人事担当者

### 《受講者の声》

- 顧客のSDGs推進方針、教育指導内容を考慮し、今回の講習を参考に自社なりに工夫をこらしたオリジナル教育を考えてみたいと思います。ありがとうございました。
- 入社後、4~7ヶ月に分けて研修を多く行っているため、一通りの研修が完了した後の方が効果的だと感じた。本日は本当に貴重な体験ができました。ありがとうございました。
- 自社というよりは、取引先向けに検討したい。基礎を学んだ上に各社がどう取り込めるのか、それぞれが考えるまでの研修があれば尚良いと思います。



## ■ チームトライアングル

木村 彰吾



担当:チームビルディング、キャリア意識形成、キャリアコンサルティング  
レゴ®シリアルスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーター  
国家資格キャリアコンサルタント・メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅱ種  
2030 SDGs 公認ファシリテーター

大学卒業後、広告代理店、製造業等の仕事を経てキャリア支援の道へ転身。  
2012 年にキャリアコンサルタントとして独立以降、「誰もが仕事で輝ける社会づくり」をモットーに、責任感を持ってキャリア支援を行ってきた。行政や学校そして企業をフィールドに 2,000 人以上のカウンセリング、2,500 時間以上の講義を実施してきた実績を持つ。  
レゴ®シリアルスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップは、就職活動中の学生から第二新卒、新入社員から管理職、経営者まで幅広い層を対象にファシリテーションを行ってきた。現在は SDGs の普及に力を注ぎながら後進の育成などにも力を入れている。

寺島 義智



担当:サステナブル・ワークショップファシリテーター、健康経営コンサルタント  
レゴ®シリアルスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーター  
2030 SDGs 公認ファシリテーター ほか

組織開発やミッションやビジョンの創出・SDGs の導入・ビジネスモデル作成・商品開発・健康経営など、企業やコミュニティが抱える問題や課題に対して、ワークショップを活用し解決へのサポートをおこなっています。  
また、マインドフルネスワークや、ダンス・ピラティス・ストレッチなどのボディーウークやセラピーウークもおこない、より自分らしい在り方(Being)を探求できるよう心身のトータルケアもおこなっています。  
<扱うツール>  
・LEGO® SERIOUS PLAY® ・「2030 SDGs」ゲーム ・リフレクションカード・ポイント・オブ・ユー®(Points of You®) ・ヴィジュアルエクスプローラー ワールドカフェ ・Read for Action 読書会  
・マインドフルネスワーク(瞑想・気功・エネルギーワーク) ボディーウーク(ダンス・ピラティス・ストレッチ) ほか

遠山 美智子

担当:通訳



愛知県立旭丘高校卒業後英国留学(Stafford College of Further Education-秘書課)

自動車、旅行、建設、機械、マスコミ、遊園地、航空機、塗料、展示会、製薬、オリンピック関連など、様々な業界で通訳業務を経験した。通常、アサインの期間は 1 日から 2 週間くらいまでのものが多いが、中には長期で関わったプロジェクトもあり、打ち合わせ、通訳、資料の翻訳を行うオールマイティな通訳士である。活動場所も日本国内ほか海外への同行も多く、グローバルに活躍。秘書技能とおもてなしの心で日本と海外をつないでいる。

安田 真浪

(トータルプロデューサー)

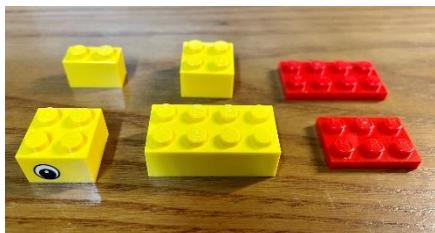
担当:キャリア意識形成、イノベーション企画プロデュース  
課題解決コンサルタント・武道家・株式会社トライアングル・トラスト代表取締役



新聞記者、探偵、ボディガード、物流、小売販売業、税理士事務所、外資系企業保険(全国3位)など  
さまざまな業種・職種の経験を元に、2004 年に有限会社トライアングル・トラストを設立。  
当初は、起業コンサルタントとして創業セミナーや創業支援(Dream Gate=経産省後援、2010 中部相談件数 No.1 獲得)、経営革新支援を行う。リーマンショック以降は、官公庁事業で人材育成、定着支援事業に取り組む。現在は、企業の課題解決に伴うコンサルティングで、多種多様な業界の人材問題・新規事業企画・開発・運営を得意とする。産学官に広いネットワークを持つのが強み。企業コンサルティングでは、社長、役員、幹部社員から新入社員、内定者まで、対象者が幅広い。それぞれの考え方や特徴、得意不得意を考慮し、「何があればこの会社は良くなるのか」「根本的な原因は何なのか」を基本柱に課題解決を行う。どの業界に対しても「自分の会社」と思って取り組むため、結果出しを生み高評価をいただく。窓口となる役員や担当者教育を併せて行うのが特徴で、「プロジェクト」得意としている。

## ■ 教材について

### アヒルモデル 6ピース



プール 数千～ピース

### キット 52ピース



## ■ お問い合わせ、資料請求について

ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

お問合せと資料請求は、弊社ウェブサイトお問合せフォーム、または下記連絡先にてご連絡をお願いいたします。

「お申し込みからの流れ」および「研修費用の考え方」につきましては、別紙「研修ガイド」をご参照ください。

弊社ウェブサイト・お問合せフォーム



## ■ 連絡先

企業の課題解決コンサルティング

株式会社トライアングル・トラスト

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目7-6 丸の内Terrace803

TEL 0120-706-008

Mail [info@triangle-trust.jp](mailto:info@triangle-trust.jp)

